

2024年1月5日

## 2024年 新年のご挨拶

1月1日に、能登半島で地震が発生しました。被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げます。ミニストップでは、被災地域の日も早い復旧・復興を願い、全国の店舗において緊急支援募金を実施しております。ミニストップは、今回の地震により被害を受けられた皆さまが一日も早く平常の生活に戻られることを願うとともに、皆さまからの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

昨年は、コロナの5類化移行後、人出は活発となり、2022年から始まった食品・日用品の値上げも落ち着いてはきたものの、物価については緩やかな上昇を続けており、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢の不安もあり、お客さまの生活・消費行動に大きな変化を及ぼすには至っていない状況となっております。

このような厳しい経営環境の中、ミニストップは引き続き『私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します』というミッションのもと、店舗で働く従業員とお客さまの安全・安心を最優先に、地域のインフラとして通常営業を行ってまいりました。

2023年は中期経営計画の初年度として、「個店モデルの競争力向上と戦略的成長の推進」への取り組みを進め、「ニューコンポストモデルの確立」を目指し、コンビニエンス部門・ファストフード部門の両面の磨き直しを行い、お客さまに選んでいただける店舗体制の構築を進めてまいりました。

特に、ミニストップならではの取り組みとして、プラスチック削減を推進すべく、創業以来販売しているソフトクリームのスプーンを従来のプラスチック製のスプーンから、コーン製の「食べられるスプーン」に変更して提供を開始しました。また、店内で炊飯・加工する手づくりおにぎり・弁当に注力し、2023年12月には、九州地域でご好評をいただいていた炊き込みご飯「かしわめし」を全店に拡大して発売を行っております。この「かしわめし」は、炊き込みをすることで味が凝縮され、美味しく召し上がっていただける商品であると共に、店舗での加工時間の短縮が可能となり、オペレーションコストの削減が実現できる商品となっております。

また、ファストフードの提供改革の一環として、スマートフォンから事前に注文が可能なモバイルオーダーを2023年7月末から開始しました。ミニストップアプリ、ミニストップスマートフォン用 web サイト経由で注文・決済していただき、店舗でスムーズなお受け取りが可能となりました。2023年12月には決済手段を拡大し、更に便利にご利用いただけるようになっております。

2024年に関しましては、「個店モデルの競争力向上と戦略的成長の推進」を継続し、店舗と本部が一体となって、完全作業を実現することで、お客さまにミニストップを選んでいただける店舗体制を構築していきます。美味しさ・便利さに新しい価値を加える取り組みは、一朝一夕にできることではないですが、2024年も引き続き、付加価値のあるミニストップにしかない商品を開発してまいりますので、ご期待いただければと存じます。

最後になりますが、当社は、さまざまな環境の変化に対応し、社会とお客さまにご支持いただけるサステナブルな「ミニストップ」の実現を、加盟店と本部一体となり、目指してまいります。

本年も皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

ミニストップ株式会社  
代表取締役社長 藤本 明裕